

HP

(T830)

SMBスキャン設定マニュアル (PC・Windows10用)

Ver 1.00

ジャパンギャランティサービス株式会社

サービスセンターIT推進部

作成者：浅田 卓哉

作成日：17/3/6

改定日：〇〇/〇〇/〇〇

目次

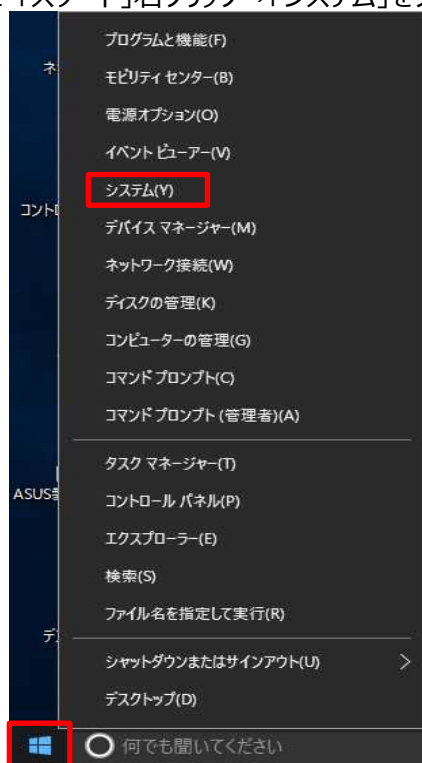
01	はじめに	01	ページ
02	コンピューター名の確認	02	ページ
03	共有フォルダーの作成(Everyone削除の場合)	04	ページ
04	共有フォルダーの作成(Everyone削除しない場合)	10	ページ
05	ユーザー名の確認	16	ページ
06	共有の詳細設定	17	ページ
07	短縮宛先の登録	19	ページ
08	プロッターのIPアドレスが分からない場合	23	ページ

01 はじめに

- 01 Windowsのログインパスワードを設定することを推奨しています。
※パスワード未設定の場合、他のPCから共有フォルダーへアクセスされる可能性があります。
- 02 共有フォルダーのEveryoneの削除を推奨しています。
※Everyoneを削除し特定のユーザー名のみのアクセス許可をすることで、その方のユーザー名とパスワードを知らない第三者（またはユーザー）が共有フォルダーへアクセス出来なくなります。
- 03 01・02を行うことでPCのセキュリティが保たれます。
- 04 各会社のセキュリティルールに乗っ取って設定を行ってください。

02 コンピューター名の確認

01 「スタート」右クリック→「システム」をクリックします。



02 「設定の変更」をクリックします。

Windows のエディション

Windows 10 Pro
© 2016 Microsoft Corporation. All rights reserved.

システム

製造元:	ASUSTek Computer Inc.
モデル:	X205TAW
プロセッサ:	Intel(R) Atom(TM) CPU Z3735F @ 1.33GHz 1.33 GHz
実装メモリ (RAM):	2.00 GB
システムの種類:	32 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセッサ
ペンとタッチ:	このディスプレイでは、ペン入力とタッチ入力は利用できません

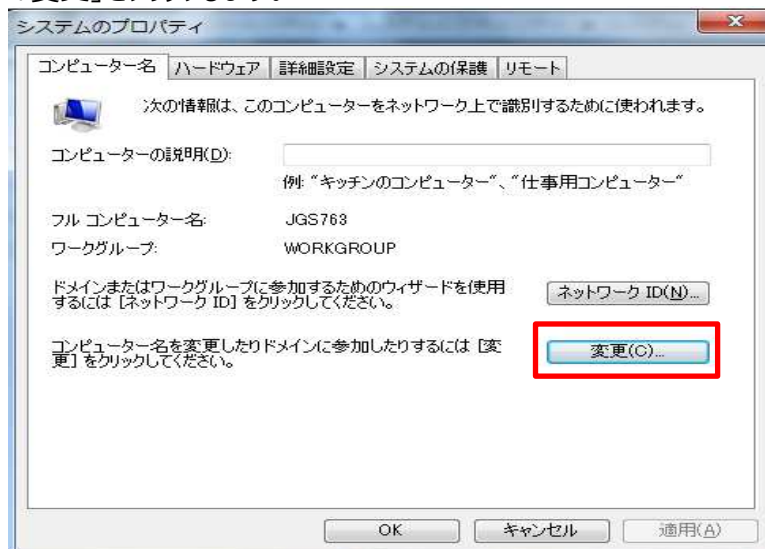
ASUSTek Computer Inc. サポート

Web サイト: [オンライン サポート](#)

コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定

コンピューター名:	JGS794	 設定の変更
フル コンピューター名:	JGS794	
コンピューターの説明:		
ワークグループ:	WORKGROUP	

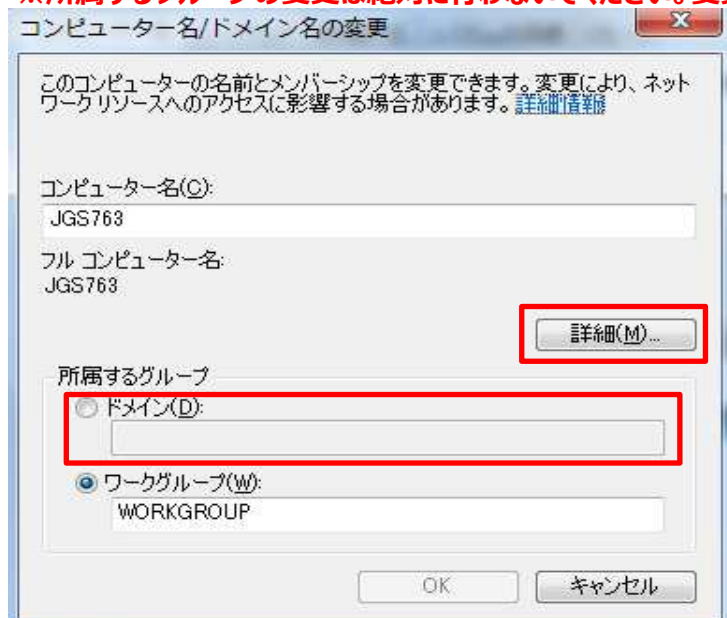
03 「変更」をクリックします。



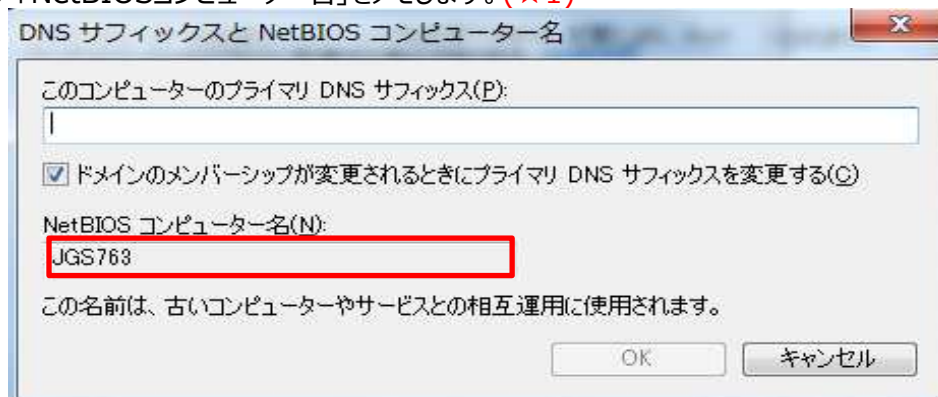
04 「詳細」をクリックします。

※所属するグループがドメインの場合は短縮宛先の登録方法が異なるのでドメイン名をメモします。

※所属するグループの変更は絶対に行わないでください。変更するとPC障害が発生します。

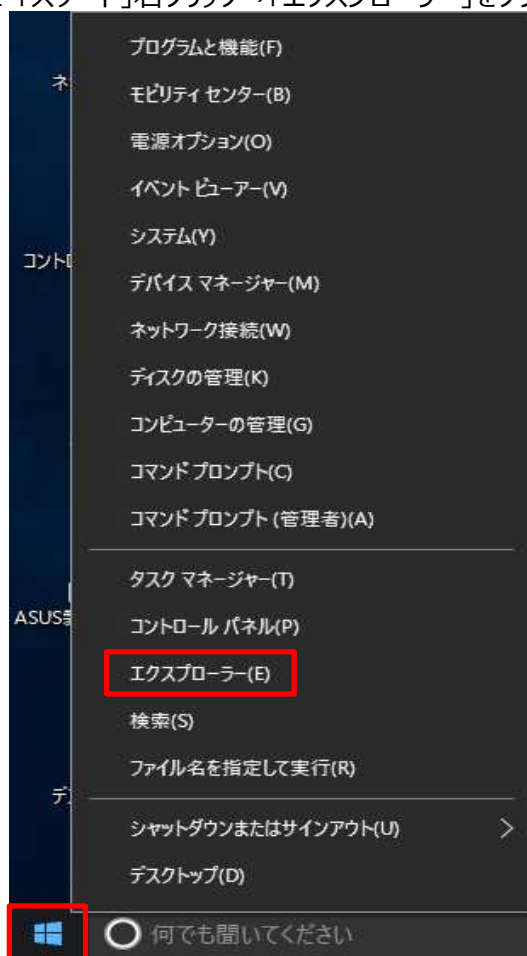


05 「NetBIOSコンピュータ名」をメモします。(★1)



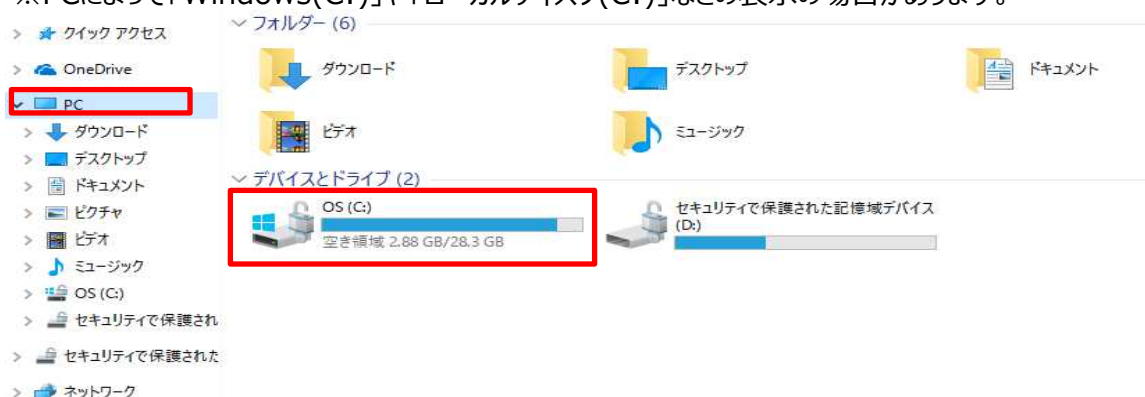
03 共有フォルダーの作成(Everyone削除の場合)

01 「スタート」右クリック→「エクスプローラー」をクリックします。



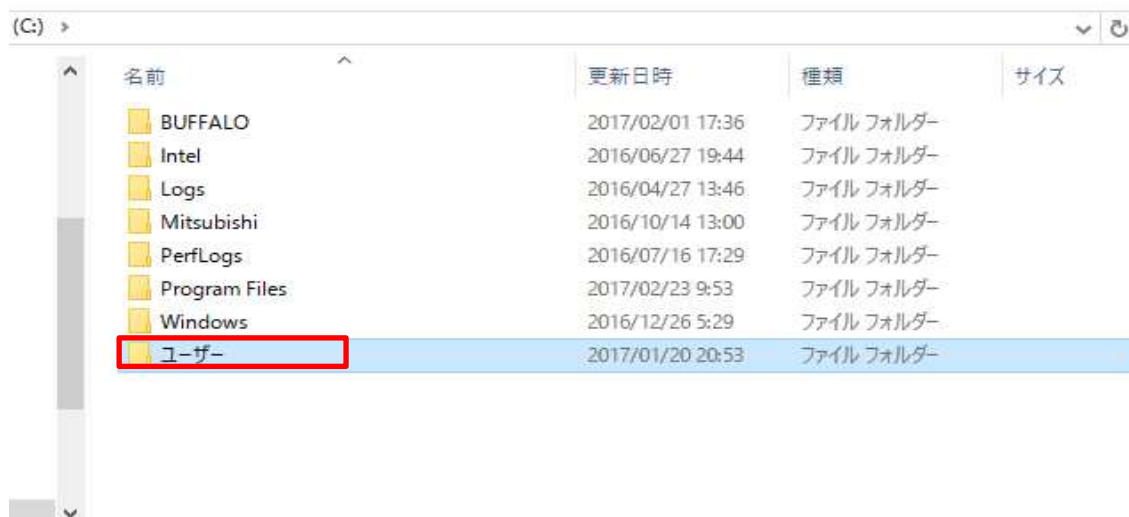
02 「PC」→「OS(C:)」をダブルクリックします。

※PCによって「Windows(C:)」や「ローカルディスク(C:)」などの表示場合があります。



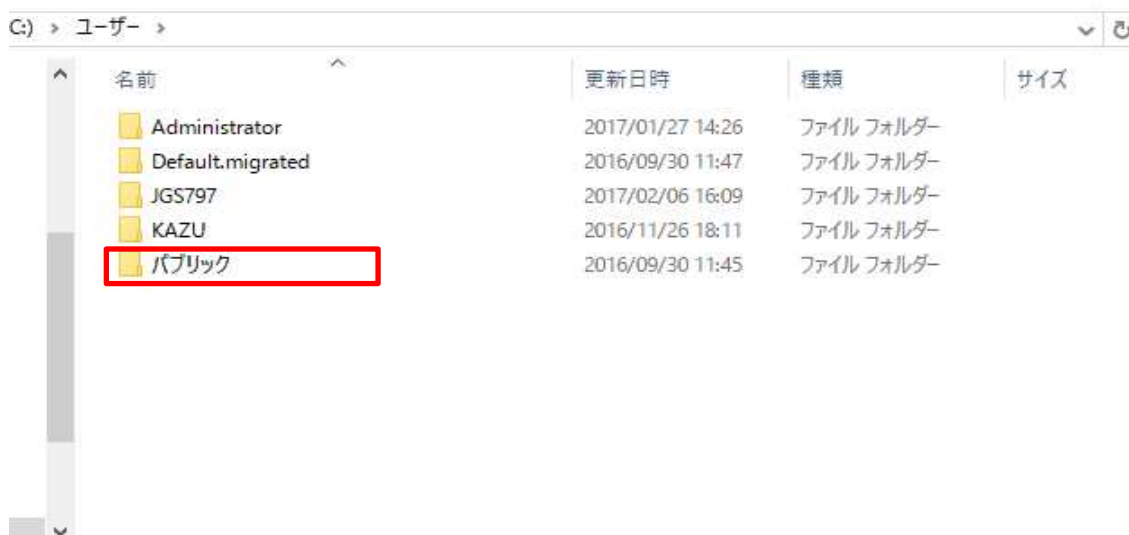
03 「ユーザー」をダブルクリックします。

※PCによってアルファベットで表示されてる場合があります。

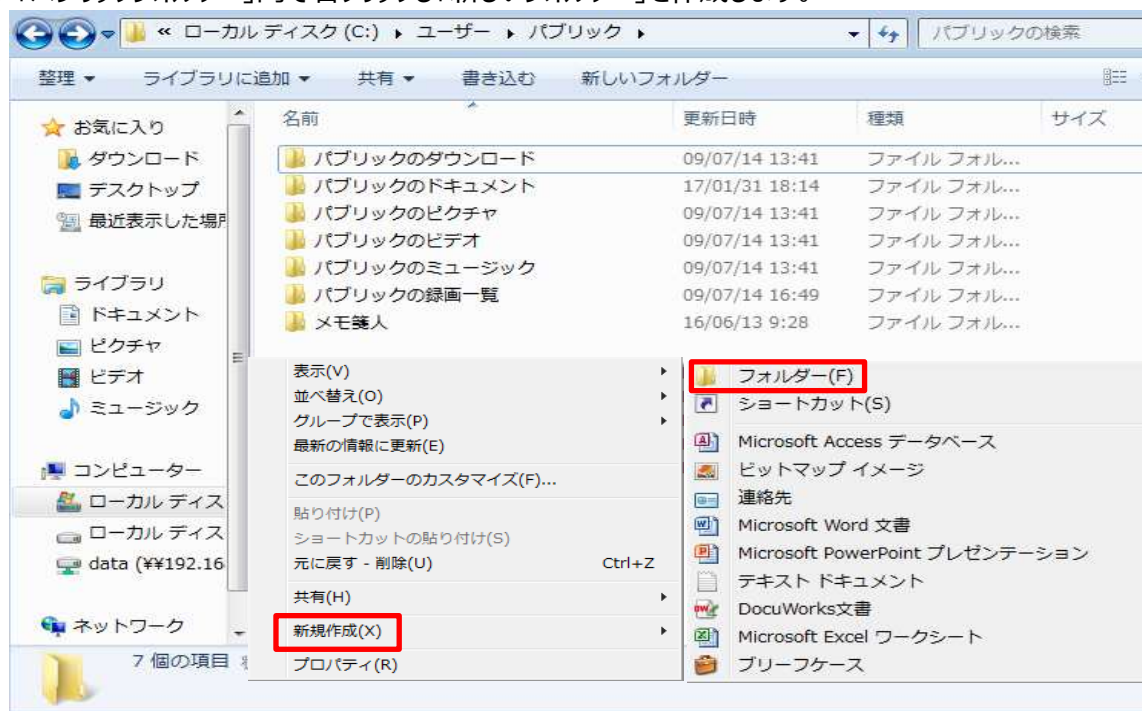


04 「パブリック」をダブルクリックします。

※PCによってアルファベットで表示されてる場合があります。

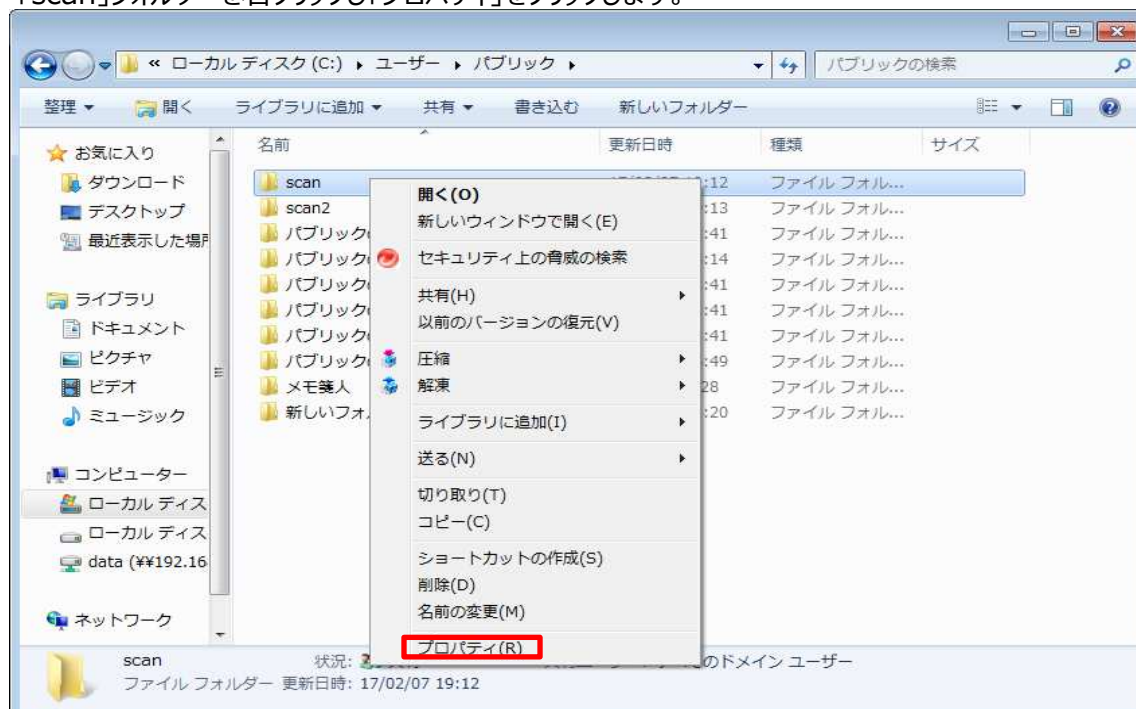


05 「パブリックフォルダー」内で右クリックし「新しいフォルダー」を作成します。

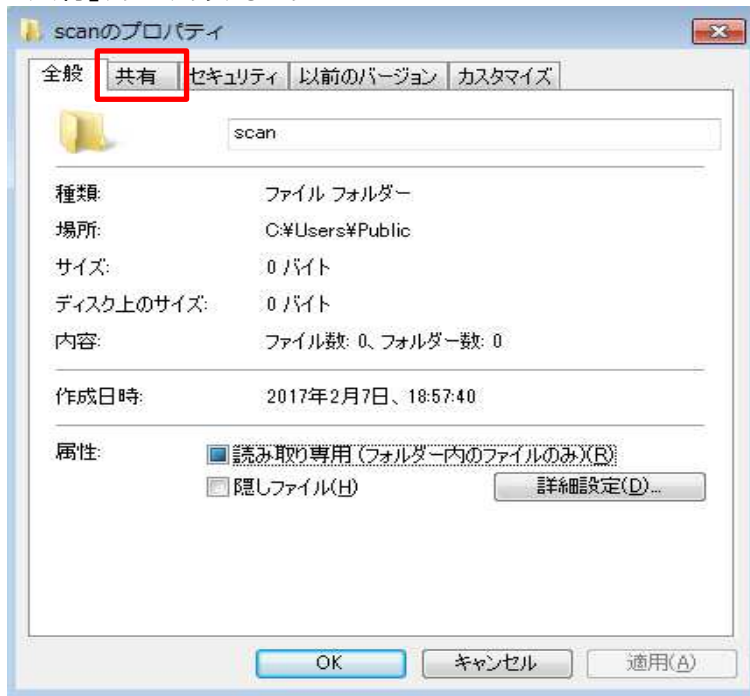


06 「新しいフォルダー」を右クリック→「名前の変更」をクリックしフォルダー名を「scan」に変更します。

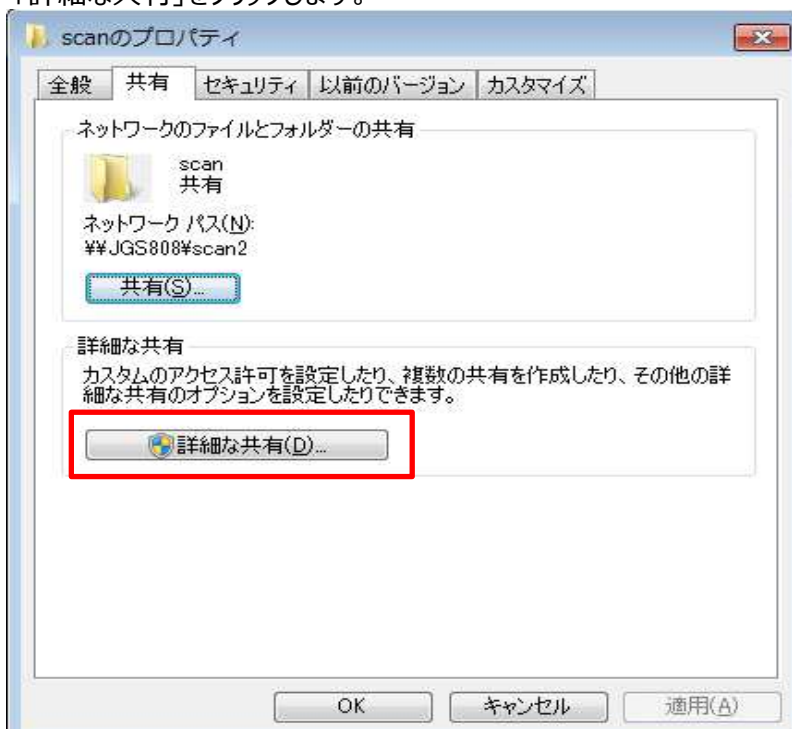
07 「scan」フォルダーを右クリックし「プロパティ」をクリックします。



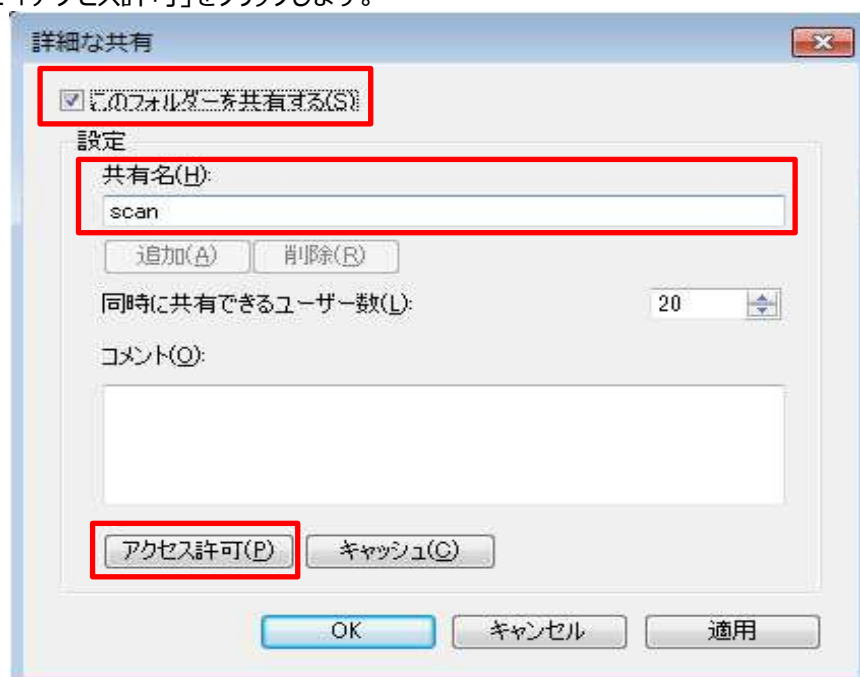
08 「共有」タブをクリックします。



09 「詳細な共有」をクリックします。



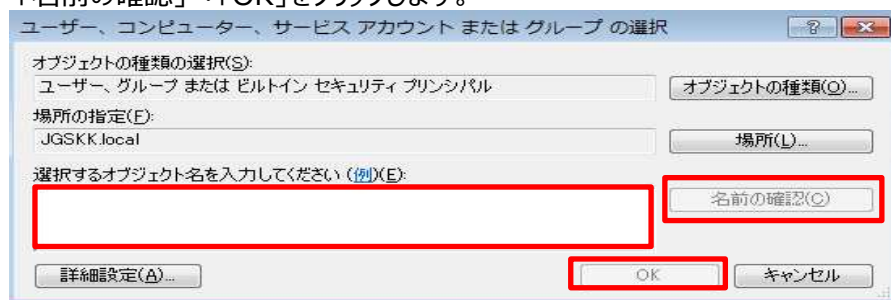
- 10 「このフォルダーを共有する」にチェックを入れます。
- 11 「共有名」をメモします。(★2)
※scanフォルダーがある場合は「scan2」などの表示となります。
- 12 「アクセス許可」をクリックします。



- 13 「scanのアクセス許可」画面のグループ名またはユーザー名のEveryoneを削除します。
scanフォルダーがある場合は「scan2のアクセス許可」などの表示となります。
「削除」をクリックし、その後「追加」をクリックします。



- 14 「選択するオブジェクト名を入力してください」の欄に現在ログインしているユーザー名を入力し、「名前の確認」→「OK」をクリックします。

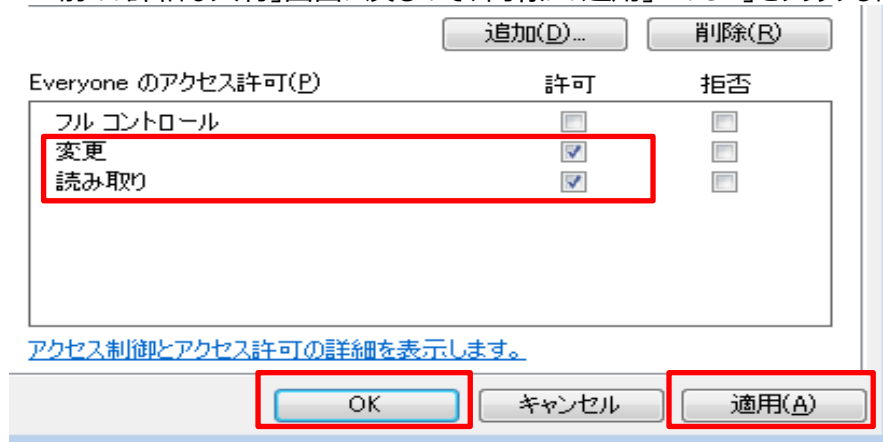


15 「グループ名またはユーザー名」に現在ログインしているユーザーが追加されます。

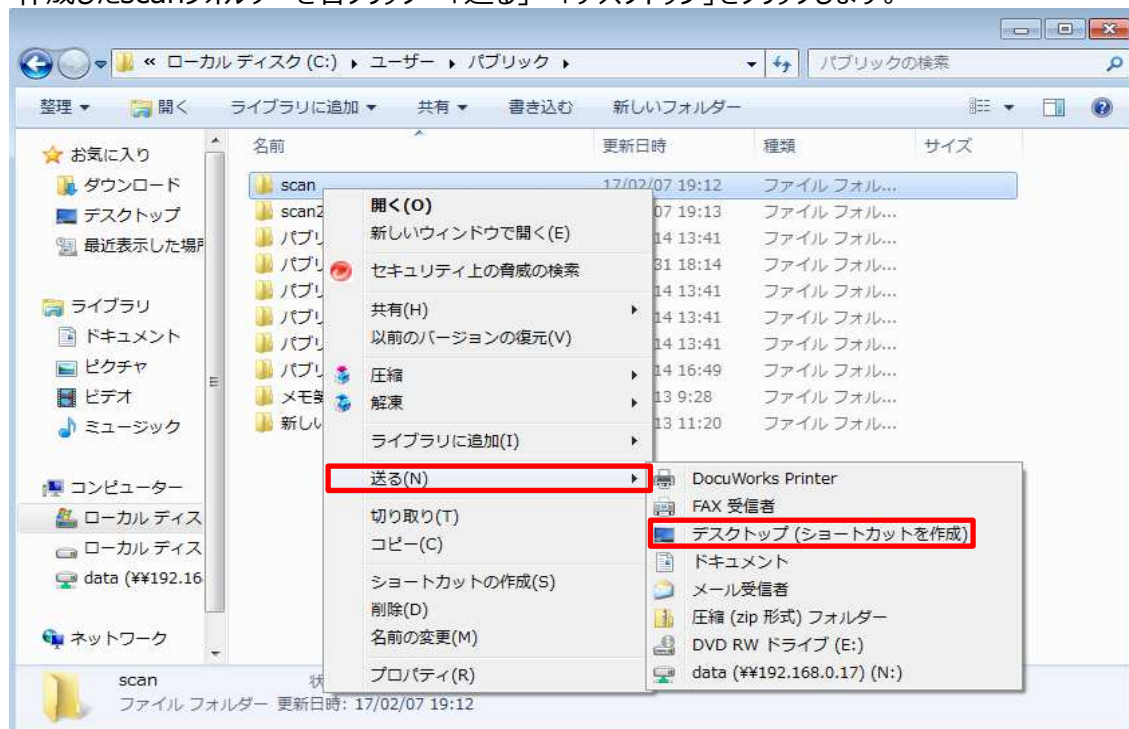
16 「変更」の許可にチェックを入れます。

ここまで設定が完了したら「適用」→「OK」をクリックします。

1つ前の「詳細な共有」画面に戻るので、同様に「適用」→「OK」をクリックし閉じます。



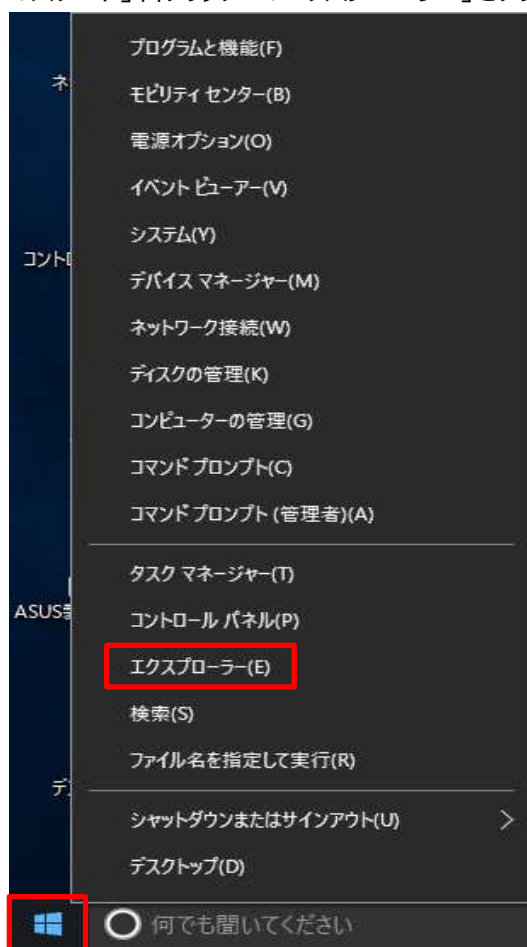
17 作成したscanフォルダーを右クリック→「送る」→「デスクトップ」をクリックします。



18 デスクトップに「scan」フォルダーのショートカットが作成されたら完了となります。

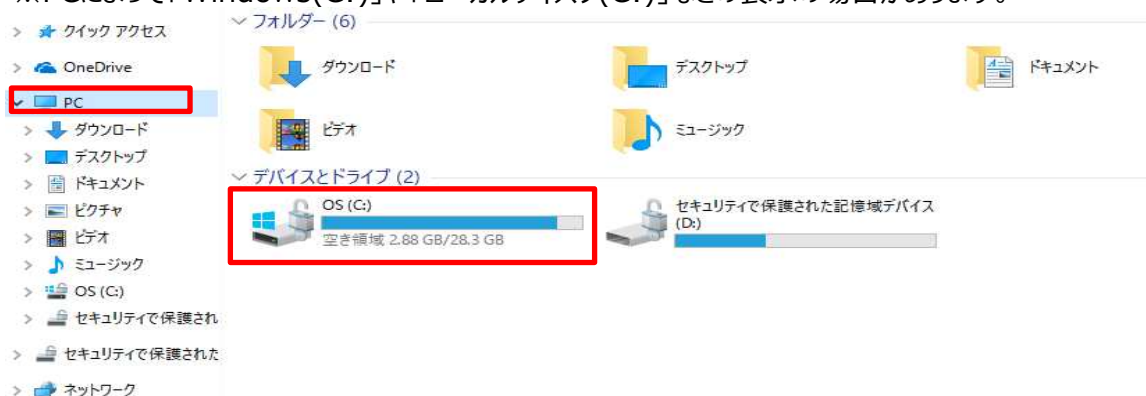
04 共有フォルダーの作成(Everyone削除しない場合)

01 「スタート」右クリック→「エクスプローラー」をクリックします。



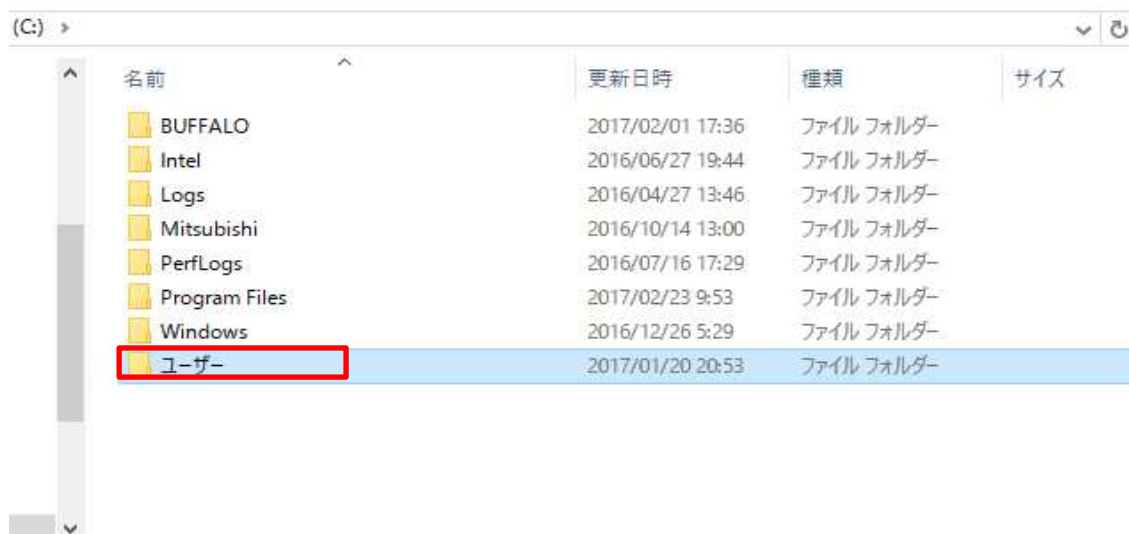
02 「PC」→「OS(C:)」をダブルクリックします。

※PCによって「Windows(C:)」や「ローカルディスク(C:)」などの表示場合があります。



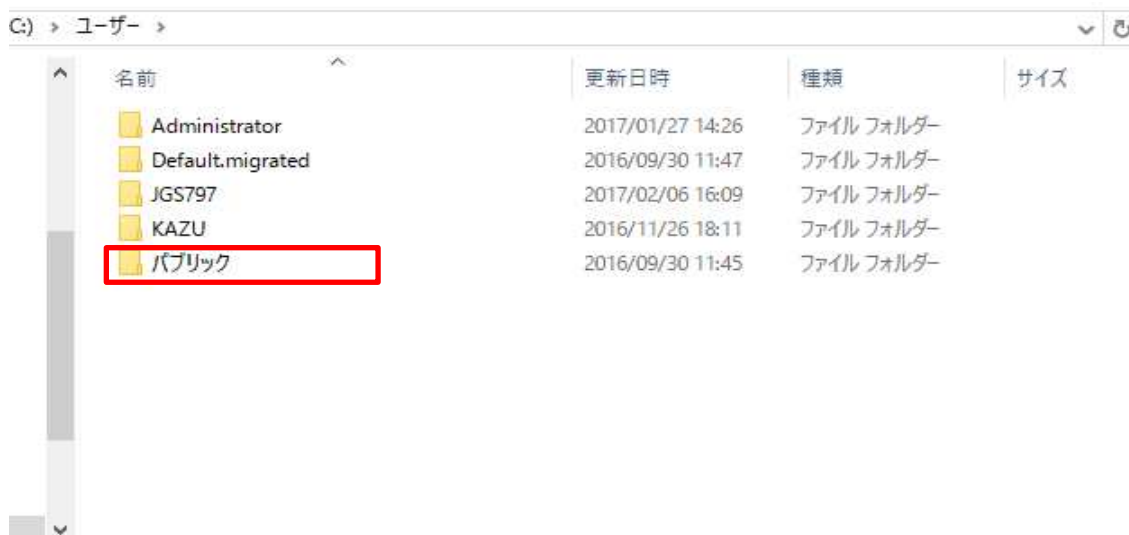
03 「ユーザー」をダブルクリックします。

※PCによってアルファベットで表示されてる場合があります。

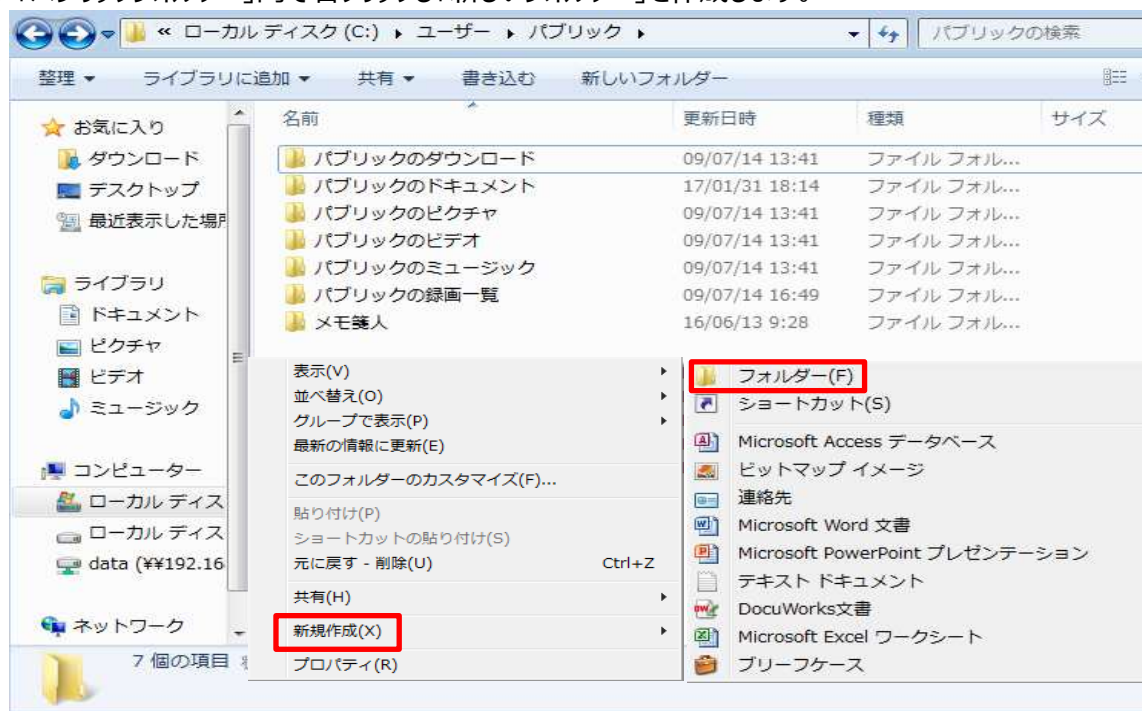


04 「パブリック」をダブルクリックします。

※PCによってアルファベットで表示されてる場合があります。

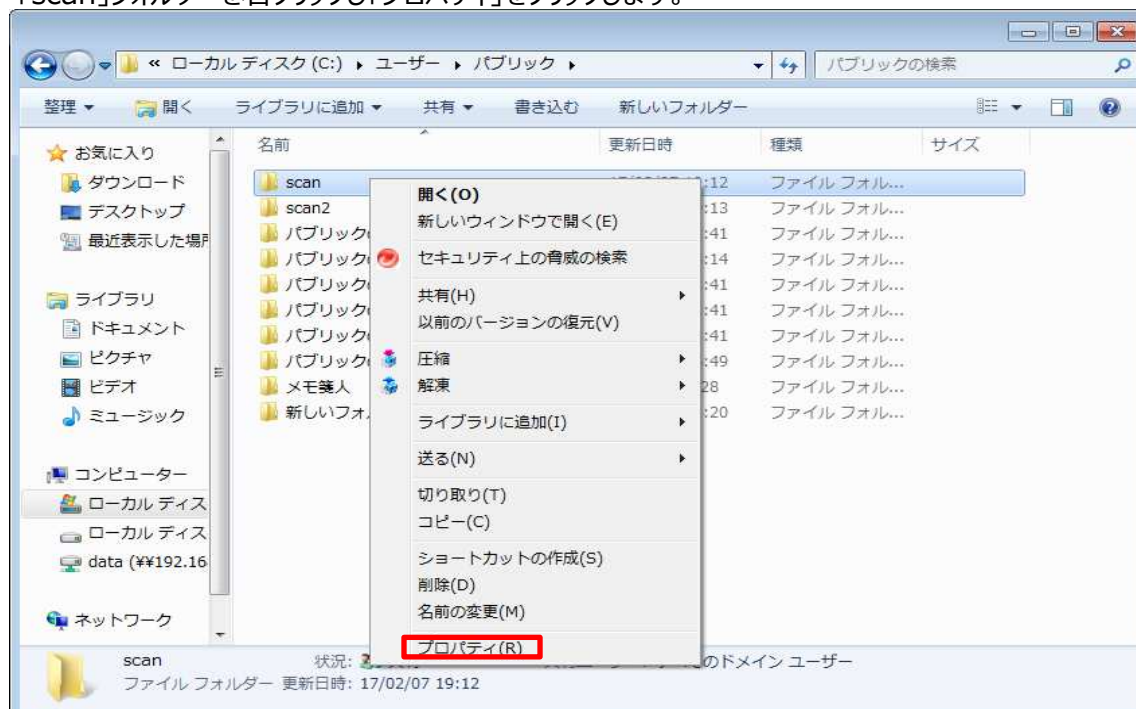


05 「パブリックフォルダー」内で右クリックし「新しいフォルダー」を作成します。

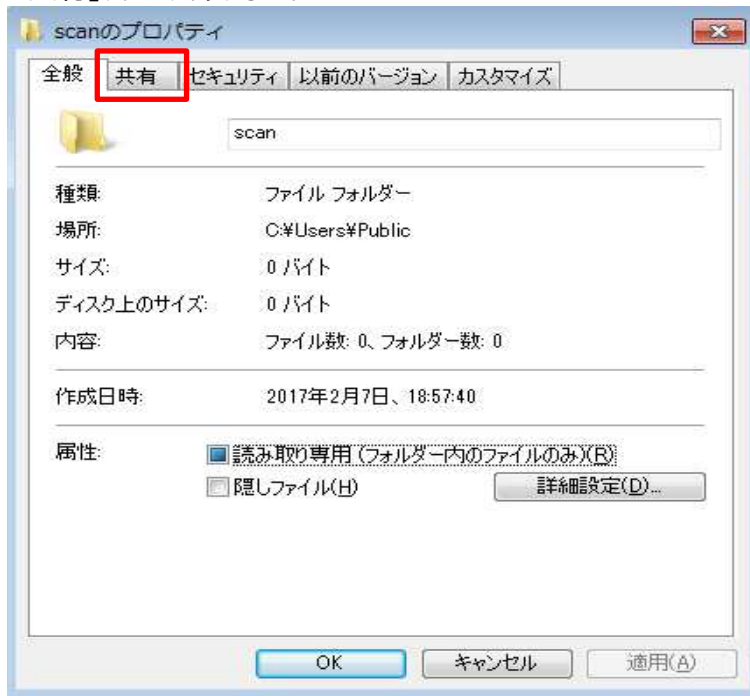


06 「新しいフォルダー」を右クリック→「名前の変更」をクリックしフォルダー名を「scan」に変更します。

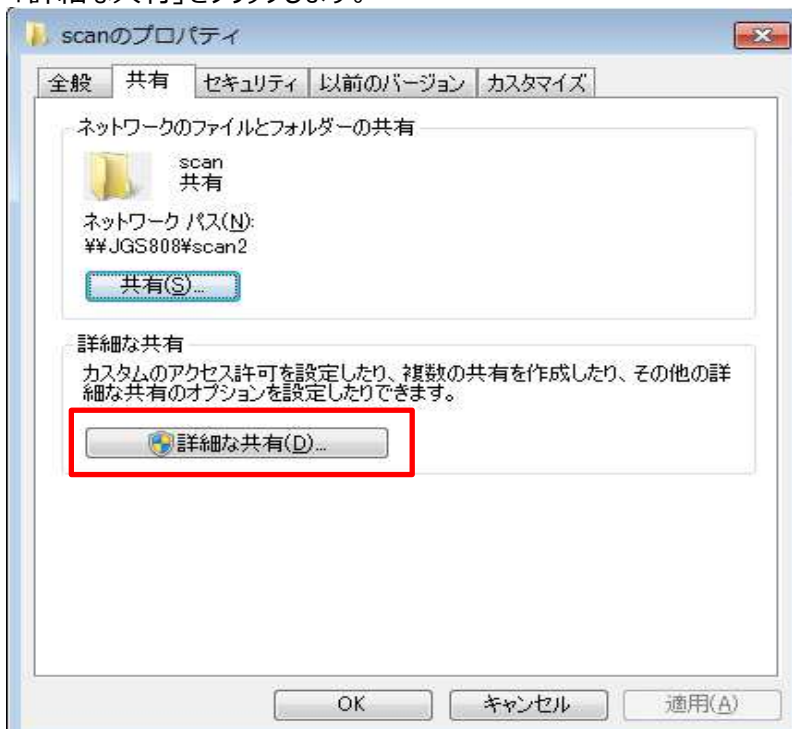
07 「scan」フォルダーを右クリックし「プロパティ」をクリックします。



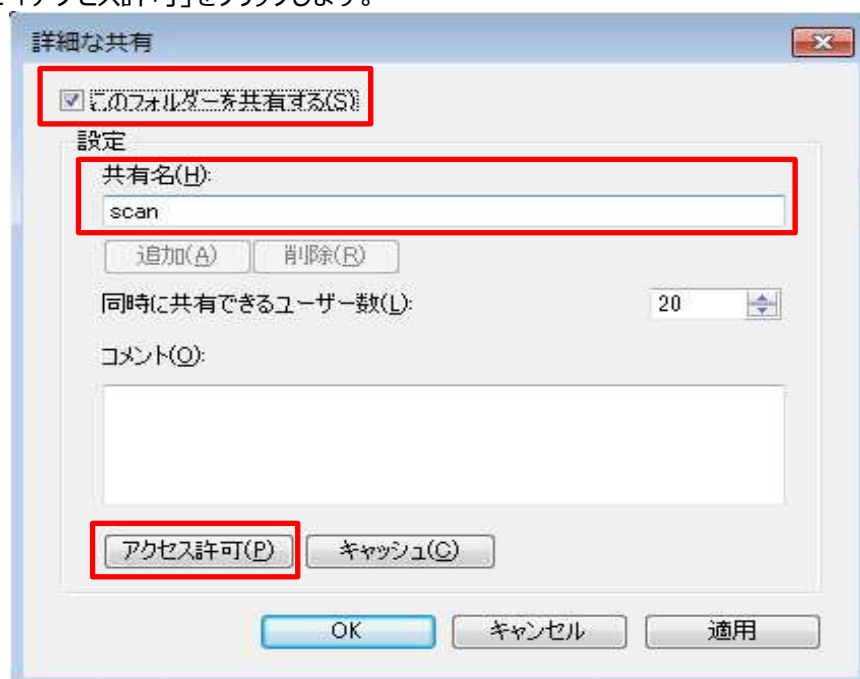
08 「共有」タブをクリックします。



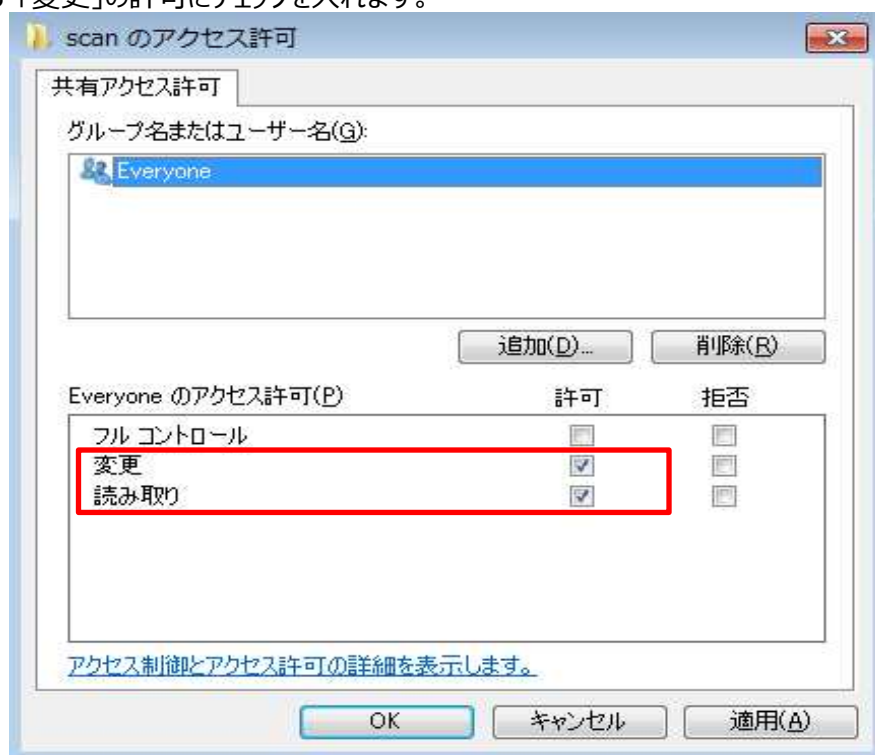
09 「詳細な共有」をクリックします。



- 10 「このフォルダーを共有する」にチェックを入れます。
- 11 「共有名」をメモします。(★2)
※scanフォルダーがある場合は「scan2」などの表示となります。
- 12 「アクセス許可」をクリックします。

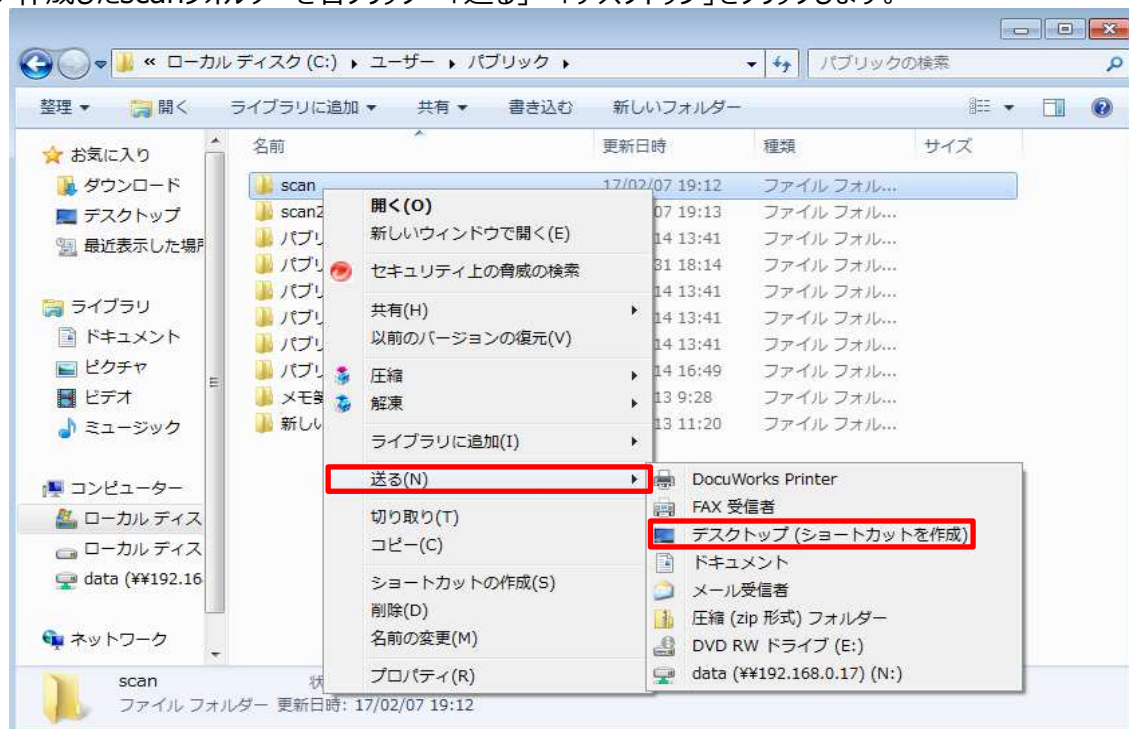


- 13 「変更」の許可にチェックを入れます。



- 14 ここまで設定が完了したら「適用」→「OK」をクリックします。
1つ前の「詳細な共有」画面に戻るので、同様に「適用」→「OK」をクリックし閉じます。

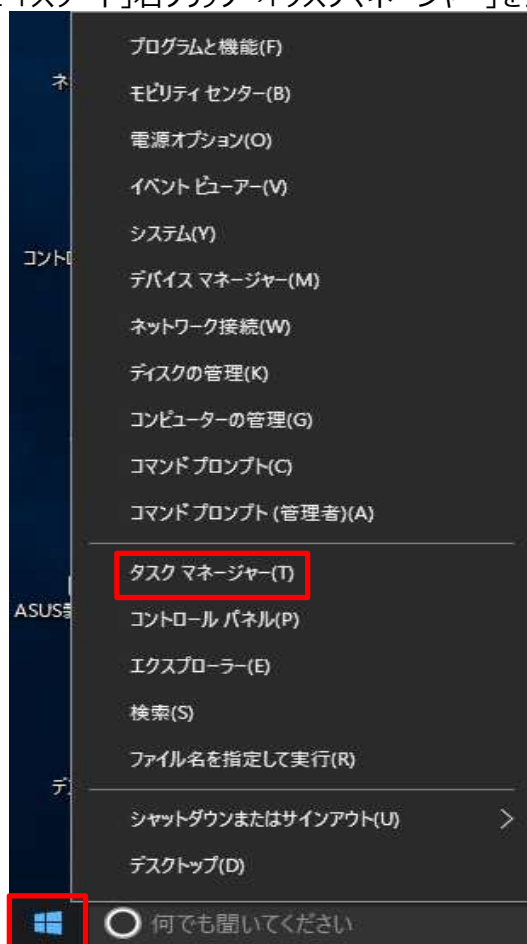
15 作成したscanフォルダーを右クリック→「送る」→「デスクトップ」をクリックします。



16 デスクトップに「scan」フォルダーのショートカットが作成されたら完了となります。

05 ユーザー名の確認

01 「スタート」右クリック→「タスクマネージャー」をクリックします。



02 「ユーザー」タブをクリックします。

03 ユーザー名をメモします。(★3)

※()で表示されてる部分のメモは必要ありません。



06 共有の詳細設定

- 01 「スタート」右クリック→「コントロールパネル」をクリックします。
- 02 「ネットワークとインターネット」をクリックします。
※PCによって「ネットワークと共有センター」の表示があります。
その場合は、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



- 03 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



- 04 現在のネットワークの場所を「アクティブなネットワークの表示」で確認します。
- 05 「共有の詳細設定の変更」をクリックします。



- 06 ネットワークの種類が「パブリックネットワーク」の場合は「ゲストまたはパブリック」の矢印をクリックします。
 ※「プライベートネットワーク」の場合は「プライベート」の矢印をクリックします。
 07 「ファイルとプリンターの共有」を有効にします。

別のネットワーク プロファイル用に共有オプションを変更します

Windows では、使用するネットワークごとに別々のネットワーク プロファイルが作成されます。各プロファイルに対して、特定のオプションを選択できます。

プライベート

ゲストまたはパブリック (現在のプロファイル)

ネットワーク探索

ネットワーク探索を有効にすると、このコンピューターは他のネットワーク コンピューターやデバイスを参照することができ、また他のネットワーク コンピューターからもこのコンピューターを参照することができます。

☒ ネットワーク探索を有効にする
☐ ネットワーク探索を無効にする

ファイルとプリンターの共有

ファイルとプリンターの共有が有効な場合、このコンピューターで共有しているファイルとプリンターは、ネットワーク上のユーザーからアクセス可能になります。

☒ ファイルとプリンターの共有を有効にする
☐ ファイルとプリンターの共有を無効にする

すべてのネットワーク

- 08 「すべてのネットワーク」の矢印をクリックします。

- 09 「パブリックフォルダーの共有」を有効にします。

すべてのネットワーク

パブリック フォルダーの共有

パブリック フォルダーの共有が有効な場合、ネットワーク上のユーザー (ホームグループのメンバーなど) はパブリック フォルダー内のファイルにアクセスできます。

☒ 共有を有効にして、ネットワーク アクセスがある場合はパブリック フォルダー内のファイルを読み書きできるようにする
☐ パブリック フォルダーの共有を無効にする (このコンピューターにログオンしている場合はこれらのフォルダーにアクセスできます)

- 10 「パスワード保護共有」はWindowsログイン時のパスワードを設定している場合は有効にし、パスワードを設定していない場合は無効にします。
 設定が完了したら「変更の保存」をクリックします。
 設定変更を行っていない場合は「キャンセル」で閉じます。

パスワード保護共有

パスワード保護共有が有効の場合、このコンピューターでユーザー アカウントとパスワードを持つ人のみが、共有ファイル、このコンピューターに接続しているプリンター、パブリック フォルダーにアクセスできます。他の人がアクセスできるようにするには、パスワード保護共有を無効にしてください。

☒ パスワード保護共有を有効にする
☐ パスワード保護共有を無効にする

変更の保存 キャンセル

07 短縮宛先の登録

01 「Internet Explorer」を開きます。

アドレスバーに入力されているURLを全て消し、プロッターのIPアドレスを入力します。

※プロッターのIPアドレスが分からない場合はP23を参照してください。

※「Google Chrome」や「Firefox」などのブラウザでも構いません。



※HPのログイン画面にアクセス出来ない場合は以下の手順で

プロキシのチェックを外します。

「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「インターネットオプション」→

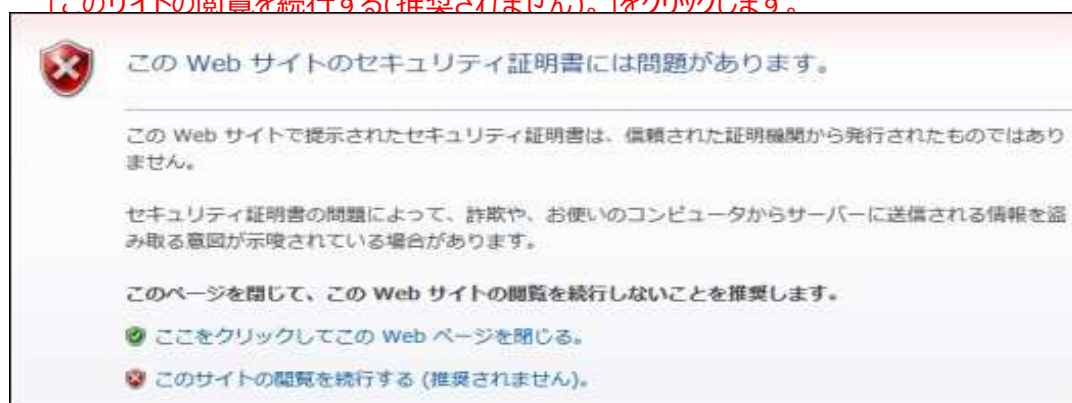
「接続」タブ→「LANの設定」→「自動構成スクリプトを使用する」と「プロキシサーバー」

のチェックを外します。

※設定後、元に戻してください。

※下記のようなセキュリティ証明書の通知が出た場合は

「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックします。



02 「スキャン」をクリックします。



03 「ネットワークフォルダにスキャン」→「ユーザーの追加」をクリックします。



04 以下の①～②のように入力していきます。



①使用者の**お名前**を入力します。

②P3(★1)でメモしたコンピューター名と、P8(★2)orP14(★2)でメモした共有名を入力します。

※入力方法は、**¥¥コンピューター名¥共有名**となります。

今回の場合、**¥¥JGS763¥scan**となります。

「次へ」をクリックします

05 Windowsログイン時のパスワード設定していない場合は「次へ」をクリックします。

Windowsログイン時のパスワードを設定している場合は「常に次の資格情報を使用」にチェックを入れ以下の③～④のように入力していきます。

③P16(★3)でメモしたユーザー名を入力します。

今回の場合、JGS797となります。

④Windowsログイン時のパスワードを入力します。

ドメインPCの場合は③にP2でメモしたドメイン名を入力します。

ドメイン名: JGSKK.localの場合

(例1) ユーザー名@ドメイン名⇒user@JGSKK.local

(例2) ドメイン名¥ユーザー名⇒JGSKK¥user

※(例2)のようにドメイン名を先に入力する場合は「.local」は入力せず、ドメイン名を大文字で入力します。

「次へ」をクリックします。

06 「保存とテスト」をクリックします。

The screenshot shows the 'Scan' settings page in the HP DesignJet T830 MFP Embedded Web Server. The page title is 'ネットワークフォルダのセットアップ' (Network Folder Setup) and the subtitle is 'ステップ 3: セットアップ構成' (Step 3: Setup Configuration). The main content area is titled 'スキャンの設定' (Scan Settings) and contains several sections: 'スキャンの設定' (Scan Settings), 'ファイル設定' (File Settings), and 'デフォルトの色基本設定' (Default Color Basic Settings). The 'Save and Test' button is highlighted with a red box.

07 下記画面のように「設定の保存とテストが正常に終了しました。」と表示されたら設定完了となります。

The screenshot shows the 'Scan' settings page in the HP DesignJet T830 MFP Embedded Web Server. The page title is 'ネットワークフォルダにスキャン' (Scan to Network Folder) and the subtitle is 'ネットワークフォルダのセットアップ' (Network Folder Setup). The main content area displays a green checkmark icon and the message '設定の保存とテストが正常に終了しました。' (Setup save and test completed successfully). The 'OK' button is highlighted with a red box.

08 プロッターのIPアドレスが分からない場合

- 01 「スタート」右クリック→「コントロールパネル」→「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。
プリンター名の一覧が表示されます。



- 02 スキャン登録するプリンターを右クリック→「プリンターのプロパティ」をクリックします。
03 「ポート」タブをクリックします。
04 「ポートの構成」をクリックします。
05 「プリンター名またはIPアドレス」をメモします。

